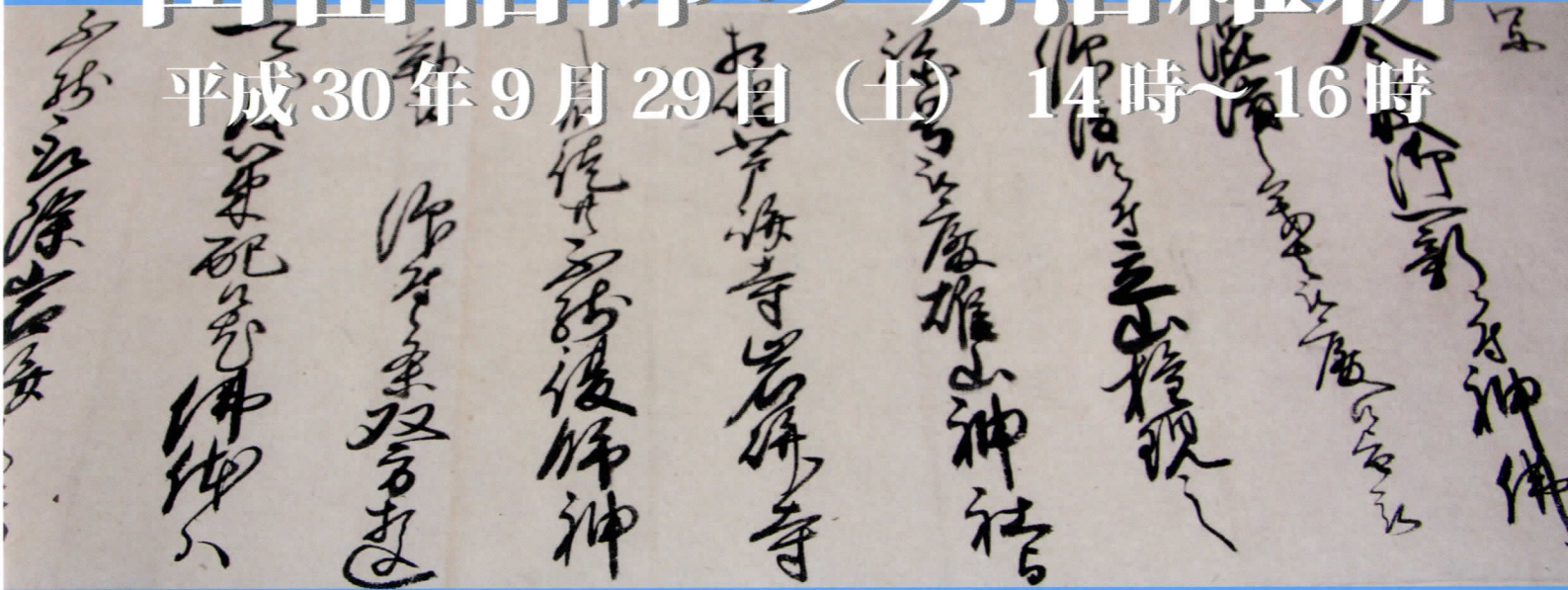


山岳信仰の明治維新

平成 30 年 9 月 29 日 (土) 14 時～16 時



江戸時代まで「神仏混淆」の霊山であった「立山」。明治新政府の宗教政策により、神仏混淆が廃止され、さらには修験道が廃止、立山への女人禁制が解除となり、全国の多くの霊山とともに大きく変化したといわれています。

そこで、山岳信仰における「明治維新」とは何かをわかりやすく解説していただきます。

講師：鈴木 正崇氏 (慶應義塾大学名誉教授・日本山岳修験学会会長)

1949 年生まれ、文学博士。専門は、民俗宗教、祭祀芸能、民族生成の比較研究など。著書には、『山と神と人—山岳信仰と修験道の世界』(淡交社、1991)、『神と仏の民俗』(吉川弘文館、2001)、『女人禁制』(吉川弘文館、2002)、『山岳信仰—日本文化の根底を探る—』(中公新書、2015 年) など、多数ある。

場所：立山町元気交流ステーションみらいぶ 1 階
(富山地方鉄道「五百石」駅舎内)

定員：70 名 (先着順) ※申込不要、聴講無料

平成 30 年度後期企画展

立山の明治維新—継承、そして創造—

平成 30 年 9 月 15 日 (土) - 11 月 4 日 (日)

開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)

開催場所：立山博物館 1 階・企画展示室

観覧料：200 円 (70 歳以上含む)、大学生 100 円
※高校生以下は無料

主催 富山県 [立山博物館]
後援 立山町、北日本新聞社、北日本放送、
チューリップテレビ、富山テレビ、(NHK) 富山放送局、
滑川中新川地区広域情報事務組合 (Net3)

 富山県 [立山博物館]

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺 93-1
■お問い合わせ 076-481-1216 (代表)
■休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日、臨時開館日あり)